

# WHO ファクトシート

## 子どもへの暴力

Violence against children

2018年2月

### 重要な事実

- ・子どもへの暴力には、両親や保護者、仲間、恋愛相手、見知らぬ人の誰によるかにかかわらず、18歳未満の人々に対するあらゆる形の暴力が含まれる。
- ・世界では、過去1年以内に、2～17歳の子どもたち10億人が肉体的、性的、感情的な暴力やイジメを経験していると推定される。(1)
- ・子ども時代の暴力体験は、生涯にわたる健康や幸福に影響を与える。
- ・持続可能な開発目標 2030年アジェンダの目標 16.2は、「子どもに対する虐待、搾取、取引及びあらゆる形態の暴力及び拷問を撲滅する」である
- ・子どもへの暴力が予防可能であるということは、世界各地で実証されている。

### 出典

(1) [Global prevalence of past-year violence against children: a systematic review and minimum estimates](#). Hillis S, Mercy J, Amobi A, Kress H. *Pediatrics* 2016; 137(3): e20154079.

### © World Health Organization

この文章は、日本WHO協会がWHOのメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014年3月にWHO本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含めWHOホームページでの原文をご確認ください。

Violence against children

ファクトシート原文は [こちら](#)